

デジタル変革通信 VOL.2

～オープンデータって何??～

発行日：令和3年5月31日（月）



ねえねえ、最近よく聞く「オープンデータ」って何のこと？

一言でいうと、「自由に利用して良い情報」のこと。
国では次のように定義しているにや。



<オープンデータの定義>

- ・営利目的、非営利目的を問わず二次利用可能なルールが適用されたもの
- ・機械判読に適したもの
- ・無償で利用できるもの



なぜ国や地方公共団体ではオープンデータの取り組みを進めているの？

次の3つの意義・目的があるからだにや。



オープンデータの意義・目的

<国民参加・官民協働の推進を通じた諸課題の解決、経済活性化>

- ・公共データ活用の進展による多様なサービスの提供が可能となり、我が国が直面する諸課題の解決に貢献することができる。
- ・ベンチャー企業等による新サービス、ビジネスの創出につながる。

<行政の高度化・効率化>

国や地方公共団体においてデータ活用により得られた情報を根拠として施策の企画及び立案が行われることで、効果的かつ効率的な行政の推進につながる。

<透明性・信頼の向上>

政策立案等に用いられた公共データが公開されることで国民は政策等に関して十分な分析、判断を行うことが可能となり、行政の透明性、行政に対する国民の信頼が高まる。

「政府CIOポータル オープンデータ基本方針」より抜粋



へえ～。ちなみに長野市でオープンデータとして公開しているデータはあるの？

31のデータを公開しているよ。主なものを以下に示すにやー。



<長野市HPで公開しているオープンデータ>

- ・地区別年齢別人口
- ・無線LANアクセスポイント一覧
- ・避難所一覧
- ・病院一覧
- ・歯科診療所一覧
- ・ゴミ収集カレンダー
- ・ゴミの分別辞典
- ・歩行者通行量調査
- ・共用空間データ
- ・新規営業許可(食品営業) etc



いろんなデータがあるんだ。勉強になりました！
次は活用事例が知りたいな。

じゃあ、次号で示すにや。



～次号に続く～

総務部情報政策課
デジタル行政推進室
担当：中村、小山
直通：224-7506（内線2188）